

インマヌエル中目黒キリスト教会
2010年10月10日
聖日礼拝

「落ち着いた生活」
1テサロニケ4章9-12節

竿代 照夫 牧師



聖書朗読

新約聖書

1テサロニケ4章9-12節

9 兄弟愛については、
何も書き送る必要がありません。
あなたがたこそ、
互いに愛し合うことを
神から教えられた人たち
だからです。

10 実に

マケドニヤ全土の
すべての兄弟たちに対して、
あなたがたは
それを実行しています。
しかし、兄弟たち。
あなたがたにお勧めします。
どうか、
さらにますます
そうであってください。

11 また、私たちが命じたように、
落ち着いた生活をすることを
志し、
自分の仕事に身を入れ、
自分の手で働きなさい。

12 外の人々に対しても
りっぱにふるまうことができ、
また乏しいことがないように
するためです。

説教

第一テサロニケ連講⑫

「落ち着いた生活」

2テサロニケ人への手紙 4章9節-12節

竿代 照夫牧師

主テキスト：

「落ち着いた生活をすることを
志し、
自分の仕事に身を入れ、
自分の手で働きなさい。」

(1テサロニケ4:11)

A. 兄弟愛の実践（9－10節）

1. 愛は実践されている

- ① 神に教えられ、
神から与えられた愛
- ② テサロニケ教会内の兄弟愛
- ③ マケドニヤ州の兄弟たちに拡大

2. 愛を増し加えるように

B. 落ち着いた生活の必要

(1 1 節)

1. 勧告の背景：

「誤った」再臨待望

(2テサロニケ3：6－15)

2. 落ち着いた生活を志せ

3. 仕事に集中せよ

4. 自分の手で働け

C. 落ち着いた生活の目的 (12節)

1. 外の人々への証しのため
2. 自立的生活をするため

おわりに：

限りない相互愛と自立精神の
バランスを保とう